

## 令和7年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒斑病

令和8年1月23日  
鳥取県病害虫防除所

表 ナシ黒斑病の越冬菌密度調査（令和7年度）<sup>1)</sup>

地区	短果枝の病芽率 (%)			一年枝上の枝病斑数 (個/枝)			病枝率 (%)		
	本年	前年	平年 <sup>2)</sup>	本年	前年	平年 <sup>2)</sup>	本年	前年	平年 <sup>2)</sup>
河原町	3.3	0	0.6 <sup>5)</sup>	0	0	0.1 <sup>5)</sup>	0	0	11.1 <sup>5)</sup>
佐治町	1.7	0	1.7 <sup>3)</sup>	0	0	0.0 <sup>3)</sup>	0	0	0 <sup>3)</sup>
青谷町	1.7	1.7	2.1 <sup>4)</sup>	0.1	0.1	0.3 <sup>4)</sup>	13.3	6.7	13.3 <sup>4)</sup>
八頭町	0	1.7	3.9	0	0	0.0	0	0	2.0
湯梨浜町1 (別所)	5.0	6.7	3.7	0	0	0.0	0	0	1.3
湯梨浜町2 (勝負谷)	0	1.7	0.7	0.1	0	0.1	6.7	0	3.3
倉吉市	0	1.7	1.3	0	0	0.1	0	0	3.3
北栄町 (園試)	1.7	3.3	1.3	0.5	0	0.1	33.3	0	5.3
琴浦町	0	0	0.3	0	0	0.1	0	0	7.1
南部町	0	0	1.7 <sup>4)</sup>	0	0	0.0 <sup>4)</sup>	0	0	1.1 <sup>4)</sup>
平均	1.3	1.7	1.7	0.1	0.0	0.1	5.3	0.7	4.8

<sup>1)</sup> 1園あたり15新梢および60短果枝について調査した。

採取日は令和7年11月27、28日。調査日は令和7年12月3～22日。

<sup>2)</sup> 平成27～令和6年度のうち、3年以上の平均値。

<sup>3)</sup> 令和3年度より調査園を変更した。

<sup>4)</sup> 令和元年度より調査園を変更した。

<sup>5)</sup> 令和4年度より調査園を変更した。

### <要約>

令和7年11～12月に行ったナシ黒斑病の越冬菌密度調査の結果、短果枝の病芽率は1.3%と平年に比べてやや低く、一年枝上の病斑数は0.1個/枝、一年枝の病枝率は5.3%とともに平年並であった。

### <対策>

黒斑病の越冬伝染源を減らすため、枝病斑の削り取り後のトップジンMペースト等の塗布剤を塗布し、病芽の切除を徹底する。取り除いた部位は、園外で処分する。